



カテゴリ: 地域活性化

山形さくらんぼを起点とした 人流・商流・物流の創出と地域活性化に取り組みます

～さくらんぼ県「山形」の食と農を未来へつなぐ～



JALグループは、「[JALふるさとプロジェクト](#)」の一環として、今年も山形県の象徴であるさくらんぼを軸に、地域活性化への取り組みを積極的に進めています。このプロジェクトでは、山形県の魅力を全国に向けて広く発信することで、観光の促進とさくらんぼの流通拡大に力を入れ、地域に新たな関心を喚起し、訪問者の増加を目指しています。さらに、JALは、さくらんぼをきっかけとして、人々の移動、商品の流通、そして物資の輸送を生み出すことで、山形県のさらなる活性化に貢献することを目指しています。

1.山形さくらんぼ労働力支援

昨年に引き続き、「[農業労働力支援事業](#)」(*1)を活用して山形県東根市で行われるさくらんぼの選別や箱詰め作業を支援し、人手不足が課題となっている農業現場の作業をサポートします。今年も、JALの客室乗務員や航空貨物、営業部門の社員の他、新たにグループ会社のジェイエアや人材育成を担当する部門の社員なども参加し、関係人口の拡大に寄与します。



実施期間：2024年6月10日(月)～30日(日)予定

場 所：山形県東根市

2.海外輸送実証実験の実施 海外でのセールスプロモーション

山形県は、県産品の輸出拡大に向けた取組みとして、山形県としてタイ王国では初めてとなる農産物のトップセールスを実施し、現地の農産物輸入企業や地元インフルエンサー等に対し、デビュー2年目を迎えるさくらんぼの新品種「やまがた紅王」をはじめ、県産米「つや姫」や「総称山形牛」など山形ブランドを強気に発信しました。

JA全農山形、JAL東北支社、JAL Agriportは昨年実施したさくらんぼの輸送実験を踏まえ「やまがた紅王」等の輸出を実施し、これにより山形県産品の認知拡大や新たな海外商流の可能性を探ります。



実施日：2024年5月30日(木)

場所：タイ(バンコク)

招待者：在タイ日本国大使館特命全権大使、在日タイ王国大使館前特命全権大使、農産物輸入企業
小売・レストラン関係者、旅行会社、現地メディア関係者など

内容：さくらんぼ大玉新品種「やまがた紅王」のお披露目、紹介、県産米「つや姫」や「総称山形牛」
日本酒、そば等の試食・試飲、県内の観光地・施設の紹介と観光PR



3.山形空港における航空貨物の取り扱い

山形空港発の東京(羽田)・大阪(伊丹)便において、期間限定で航空貨物を取り扱います。
この取り組みは、「さくらんぼの新鮮な味わいを全国各地の食卓で楽しんでいただきたい」という生産者の方々の想いに共感し、2016年から始まり今年で8回目となります。

日時：2024年6月7日(金)～28日(金)

計17日間(*6月8・11・15・18・25日を除く)

取扱便：山形空港＝東京(羽田)・大阪(伊丹)空港



4.山形県東根市さくらんぼ&観光フェアの開催

羽田・伊丹空港にて、さくらんぼの代表品種「佐藤錦」の発祥地である東根市の旬の果実や特産品を限定販売します。特産品を展示・販売し、東根市の観光PRや市産品の流通促進を図ります。

山形県東根市さくらんぼ&観光フェア in 羽田産直館

期間：2024年6月15日(土)・16日(日)

場所：羽田空港第1ターミナル2階

マーケットプレイス 羽田産直館

ITAMI 空の市 さくらんぼ祭り

期間：2024年6月21日(金)・22日(土)

場所：大阪国際(伊丹)空港 北ターミナル2階JALグローバルクラブカウンター横(上島珈琲店前)

* 内容は予告なく変更となる場合があります。売り切れ次第終了となります。



JALは、地域や各社とのつながりをはぐくみ、食文化を通じて各地の皆さまに山形の魅力を発信し、人流・物流・商流における新たな流動を創出することで、地域活性化に貢献してまいります。

以上

